



## 地域おこし協力隊活動レポート



地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.15 (担当) 北崎 史子さん きたざき あやこ

長瀬町のみなさん、こんにちは！地域おこし協力隊の北崎（きたざき）です。

長瀬町に移住をしてきて2度目の春を迎えました。春生まれのわたしは元々この季節が大好きなのですが、長瀬町に移住をしてから町の至るところで目にする桜の美しさや新緑の鮮やかな山々を感じ、ますます春を迎えるのが好きになってきています。

あと、ビックリしたのが長瀬で採れたお野菜のおいしさ。嬉しいことに土付きのお野菜をいただく機会があるのですが、新鮮さはもちろんのこと、お野菜そのものの味の「濃さ」は自分の中で衝撃的だったことの一つです。



そんなまだまだ長瀬生活驚きの連続ばかりのひよっこ移住者のわたしですが、今年度は仲間と一緒に考案したドリンクやスイーツの販売や、観光を軸とした人との交流スペース作りなど新しく長瀬で始めてみたいことがたくさんあります。今はまだ未確定なことも多くその準備段階なのですが、いずれ長瀬町のみなさんに自分の活動をご報告できる日がきたらいいな～と思っています。

そして引き続き、長瀬内外の地域の人と一緒に「地域観光ラボ」というコミュニティで精力的に活動や発信を続けていきたいと思っています。ご興味ある方がいらっしゃいましたら、是非ご参加くださいね。お待ちしております！



### 「町への提案制度」の内容をお知らせします

「町への提案制度」に、令和3年度は皆さんから46件の提案等が寄せられました。今月号では、寄せられた提案の一部と回答（要旨）をお知らせします。

#### 提案

回覧物が回ってきたとき、次の家庭に早く回すようにしているため、家族全員が内容を確認する余裕がありません。そこで、町が発行している回覧物については、データ化し、町ホームページに掲載してはいかがでしょうか。

#### 回答

企画財政課

町からの回覧物をインターネット上で確認できる場を設けることは、情報をより正確に、また広く住民の方々へ周知できる方法として、大変有効であると存じます。今後、関係課と調整を行い、町ホームページからも回覧物の情報を皆様にご覧いただけるよう進めて参ります。

その後、6月配布分の回覧物からは町ホームページでもご覧いただけるようになり、皆様のご提案が、町の業務改善につながりました！

問合せ 企画財政課企画財政担当 ☎66・3111 内線221

### 今月のいいとこ長瀬

#### 「長瀬町の 疫病退散の民俗行事 がスキ！」

町内には、疫病退散、厄除けの絵馬やたくさんの民俗行事があります。（O・Mさん）

##### 「編集者コメント」

町内には疫病退散、厄除けのための絵馬やたくさんの民俗行事があります。

武野上神社の「赤痢退散祝絵馬」は明治30年夏に本野上で流行した赤痢の全快を祝い地元の氏子たちが奉納したものです。多数の旦那衆が祝杯をあげる一方で白旗を掲げて赤痢の悪病たちが退散している姿を描いています。

風布の回り念仏（風布区）、小坂の厄除け念仏（小坂区）、宮沢繭初穂光明寺の厄除け念仏（宮沢区）の3つの「回り念仏（町指定文化財）」は、疫病厄除け祈願を目的とした念仏行事です。集まった人たちが円座を組み、中央に置かれた鉦と太鼓を打ち鳴らしその音に合わせて、数珠を回します。

「塞ぎ」は、集落への疫病や魔物の侵入を防ぐため、地区の境に穴の開いたワラジまたは護符の札を付けた竹を設置する行事で、特に上長瀬区では縦5m、横1.2mもある特大ワラジを設置します。また、上長瀬区、長瀬上区では、10人が荒川に並び、10回連続の水かけを10回行う「干垢離」と併せて「お精進（町指定文化財）」と呼ばれています。

昔から行われてきた疫病退散や厄除けの民俗行事を大切に守り、現在の新型コロナ禍にも十分な対策を心がけましょう。

人々を守る民俗行事があるのは、長瀬町のいいとこ！



武野上神社の赤痢退散祝奉納額（絵馬）



小坂の厄除け念仏（小坂区公会堂）